

24の事例から学ぶ 法律と現場のプロが教える

Web制作「受注」契約時の 現場トラブル回避術

Web制作の現場を熟知した Webディレクターと
IT企業の法律問題を専門とする弁護士が執筆！

Webディレクター

高本 徹 [著]

弁護士

藤井 総 [著]

A5判・264頁 定価：本体2,800円+税

今まであった

これから起こりうる

あんなことやこんなこと…

自社で作った
システムを
流用されて
しまった!!

仕様がどんどん
後付けされる…

納品数か月後に
不具合対応を
依頼された!!

納品後に
値引きを要求
された……

本書の特色

- ◆ Web制作の現場で実際に起こったトラブル事例を
場面別に取りあげながら、
法的問題点を分かりやすく解説！

- ◆ Web制作を「受注」「実作業」「検査」「代金」「著作物」「秘密保持」「契約解消」「契約外」の
8つのフェーズに分類。
Webコンテンツ制作会社担当者にとって、
なじみのあるトラブル発生事例について、
具体的な解決策を提示！

- ◆ クライアントに無理や難題を言われても、
「取りはぐれない」「次につなげる」秘策を凝縮！

本書の詳細・お申し込み方法は裏面をご覧ください。▶



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
<http://www.daiichihioki.co.jp>

TEL. 0120-203-694

FAX. 0120-302-640

第一法規の書籍 オンラインストアはこちら

<https://www.daiichihioki.co.jp/store/>

電子書籍・定期購読 なども！

「Web業界受注
契約の教科書」

(「レクシスネクシス・ジャパン」
株式会社) 平成25年)

装いを新たに
第一法規より
待望の再刊！



CONTENTS

第1部 Web受託制作でありがちなトラブル

- 第1章 契約成立・作業開始時のトラブル
コラム 交渉しないのは自分たちの制作価値を下げてしまうこと。
- 第3章 検査・瑕疵のトラブル
コラム 「ホームページの作成や修正は簡単、すぐできる」という意識から要望がエスカレートする。
コラム 納品の定義の大切さ。
- 第4章 代金のトラブル
コラム お値引きをする際の条件。
- 第5章 著作権のトラブル
コラム 会社の中で「著作権に対する意識」を共有しておく。
- 第6章 秘密保持のトラブル
- 第7章 契約解消のトラブル
コラム 契約も大切ですが横のつながりや人情で仕事が続くのも事実です。
- 第8章 契約外のトラブル
コラム 不安なのはお互い様。スムーズな受託制作はコミュニケーションから。

第2部 Web業界従事者必須の契約ポイント

- 第1章 契約成立・作業開始時のトラブル
コラム 意外と知らない契約書と印紙税。
- 第2章 仕様・業務内容変更・業務外作業のトラブル
コラム Webサービスの利用規約は、受託開発の契約書以上に重要。
- 第3章 検査・瑕疵のトラブル
コラム そのアプリ、コンピューターウィルスになっているかも？
- 第4章 代金のトラブル
コラム 確実に債権を回収する方法。
- 第5章 著作権のトラブル
コラム ディズニーの著作権を侵害すると、大変なことになる！？
- 第6章 秘密保持のトラブル
コラム 従業員の会社パソコンの利用はどこまで監視できるのか。
- 第7章 契約解消のトラブル
コラム 契約解除後に、発注者のサーバーにアクセスしたら犯罪？
- 第8章 契約外のトラブル
コラム ステルスマーケティングをしても、法律に違反しない？
コラム その弁護士はWeb業界を分かっているのか。

第2章 作業内容変更・業務外作業のトラブル

- 実際に入ってから、修正や変更がたくさん出てきてしまった。こんな経験はどこかのWeb制作会社でもあると思います。
この章では、変更制作に付き物の、発注時または見積もり作成時に想定されていなかった追加作業や業務内容の変更、事前に提示されていなかった休日や夜対応などの業務時間外作業にまつわるトラブル事例を紹介します。
- 2-1 制作会社で想定していなかった修正や追加作業が追付けされた。… 32
2-2 無報酬で予定外の深夜、休日の対応を迫られた。… 36
2-3 スマートフォンサイト制作で実機での閲覧について納得してもらえない。… 40
2-4 サイトリニューアルに伴い制作会社変更のための引継ぎ作業を要求された。… 43
コラム 交渉しないのは自分たちの制作価値を下げてしまうこと。… 47

2-1

Contract trouble
制作段階で想定していなかった修正や追加作業が後付けされた。

制作をしている方であればどなたでも想像が付くと思いますが、実際の制作過程で変更や要望が追加されるのは日常茶飯事です。
変更などがないように仕様書や要件定義書などを作って、確認をしながら進めたとしても、でき上がったものを見て気が変わったりするクライアントも少なくありません。

こういった追加修正や変更が重なることは、制作会社にとって一番悩ましいところでもあります。

修正回数や変更が多かった分、作業費の調整について最終的に交渉に乗っていただける場合は良いと思います。
しかし、公開前の修正については多くの場合「納品完了したわけではないのだから、修正すべき点については制作見積の中で対応して欲しい」という話になるでしょう。

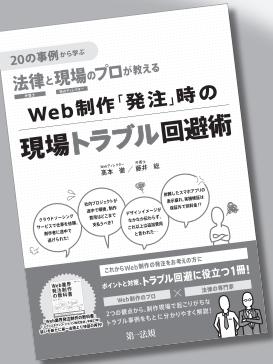
クライアントの立場になってみれば、それはそうだと思います。
とはいえ、制作会社にとってみれば無駄な作業工数は極力減らしたいところです。

●一番多いのは納期や確認が遅れた分修正や作業変更が発生するケース。
では、予定外の変更作業が発生してしまう原因は何でしょうか。

クライアントにも日常業務がありますので、専門のWeb担当部門でもない限り確認やチェックにはかなり時間がかかる場合もあります。
人間、時間が経つと気も変わりますので、確認期間が延びれば延びるほど今まで気が付かなかった点やあまり考えていないかった部分にまで目がおよび、修

32

こちらも
オススメ!
これからWeb制作の
「発注」をお考えの方に
役立つ1冊!



詳細・お申し込みはコチラ
<クレジットカードでもお支払いいただけます>



第一法規

検索

CLICK!